



ゆりぐみ

たてばっこだより4



寒くなってしまったが、子どもたちは体を動かして遊ぶ楽しさを感じています。ルールのある集団遊びが楽しくなり、鬼遊びやドッヂボールの遊びが盛り上がっています。少しずつ「タッチしたらちゃんと固まって」「(ドッヂボール)チームをコロコロ変わるのはダメだよ」と友達同士でルールを知らせる姿が見られるようになり、自分たちで遊びを進められるようになりました。また、運動面の育ちとして、初めはボールから逃げている姿が多かったですが、少しずつボールを受ける姿も出てきました。1月には、保育所交流ドッヂボール大会が開催されます。楽しみですね。

ドッヂボール遊び

「ドッヂボールの線をかくよ」



「〇〇ちゃんどうぞさっき私が投げたから」

A児「ジャンケンをするよ」
『ジャンケンポン！！』
B児「勝った」
A児「勝ったチームが、最初にボールを投げるよ」



A児「動いたら当たらないから止まって！！」
B児「嫌だよ」
A児「なんで！止まってくれないと当たらない」
B児「当たりたくないから逃げてるんだよ」
A児「止まってよ」
C児「早く投げてよ」

☆友達と集団遊びのルールを守って体を動かす楽しさを味わう（知）（徳）（体）
☆思いやりの気持ちをもって友達と一緒に遊ぶことを楽しむ（徳）

作品展に向けた取組では、各ご家庭から集まつたいろいろな素材を使って、絵本『ピノキオ』のお話の世界の中でイメージを広げ、それぞれに思いをもって製作遊びを楽しみました。友達と共に通のイメージをもち、「大きなクジラをつくろう」「ピノキオが閉じ込められた鳥かごをつくろう」と、互いに思いを出し合ったり、友達と力を合わせたりしながら、クラスみんなでつくり上げていきました。つくっては壊れてしまい「どうしたらいいのかな？」と試行錯誤しながらつくりあげていきました。「〇〇ちゃんすごいね。どうやってつくったの？」「ここ素敵だね」と友達がつくれた物を認め合う姿も見られました。

製作遊びの様子
～ドングリ転がし～

「ここに釘を打つよ」

「ドングリ転がったよ」
「ここで止まったね」

☆友達と共に通のイメージをもって考えたり、素材を工夫したりして、かいたりつくったりすることを楽しむ（徳）（知）
☆絵本や物語の世界を活動に取り入れながら、自分なりのイメージを表現する楽しさを味わう（知）
☆友達の表現に关心をもち、関わったり協力したりする（徳）